

早苗 だより

「四十間堀醫」齋田香住先生書

2022年5月号

早月

田植えの月という意味の早苗月(さなえづき)が省略され「さつき」となったとされています。

諸説あり

5月10日～6月9日
行事予定

月曜日 音楽サークル
水曜日 手芸サークル
木曜日 絵手紙サークル
金曜日 健康体操教室

5月
12日: 抹茶の会
13日: 春の大運動会
17日: 喫茶
20日: 会席膳
24日: うっふっふサークル
6月
3日: 笹巻

*感染症の流行期です。状況に応じて変更・中止となる場合があります。



春祭り



想いでの1枚

四月二十二日に春祭りを行いました。ソースの香りが食欲そそるハシ巻きに、職員がその場で焼き上げるホタテと海老の海鮮焼き、醤油豚骨と塩ラーメンの選んで楽しいラーメン屋台など春祭りにふさわしい賑やかな会場となりました。

くじ引き大会も行われ、施設長から毎に西瓜の景品提供を頂きました。せひ、あたりを引いて召し上がって下さい」と紹介されると、くじを引く手もいっそうと力が入っておられました。

春の花見に出かけられない中、皆様にはこれからも楽しい日々を送って頂けるよう、職員一同努めてまいります。

うっふっふサークル



任せてください

自分で作ると味も格別!



四月十五日、うっふっふサークルでフルーツサンドを作りました。昨年から始まったこのサークルは今回で八回目となりました。

調理をした」と話される皆様の声が大変多く聞かれ栄養士を中心に、季節に合ったフルーツを使い美味しく召し上がって頂きました。

前日から生地を挟むクリームを仕込み、隠し味のクリームチーズが、何枚も食べられる秘密のようです。

各テーブルに手作りの調理レシピアが配布されると、皆様慣れた手つきでバナナ、キウイ、イチゴと切り分けられました。一番難しい、切った断面を想像して並べる工程では縦かな?横かしら?とお互いを見比べたり飾り付けておられました。フルーツサンドをよく冷やして切った断面は、それぞれの個性が詰まった笑顔あふれる味となりました。

会席膳

四月二十六日、会席膳でスペイン料理を召し上がって頂きました。

会場はスペイン国旗の豊かな国土を表す黄色と、情熱の赤に飾り付けてお出迎えしました。

メニューは鱈のアヒージョに揚げたてのカツレツ、枝豆の冷製スープなど、色彩艶やかなお食事でした。中でも、ムール貝たっぷりのパエリアに「スペイン料理と言えばパエリアよね」と凝縮された味に、皆様大変喜んで頂きました。また、女性職員はフラメンコを彷彿させるロングスカートに、男性職員は胸に薔薇を刺し、ポラーレの音楽に合わせてダンスを披露しました。陽気な音楽に手拍子をして下さる方や、一緒に踊って下さる方もおられ、本当に楽しい会席膳となりました。

